

第36回全国高等学校弓道選抜大会実施要項

1. 主 催 公益財団法人全日本弓道連盟 ・ 公益財団法人全国高等学校体育連盟
2. 主 管 滋賀県弓道連盟 ・ 滋賀県高等学校体育連盟弓道専門部
3. 後 援 スポーツ庁 ・ 滋賀県 ・ 滋賀県教育委員会 ・ 公益財団法人 滋賀県体育協会 ・ 大津市
滋賀県高等学校体育連盟 ・ 公益財団法人 日本武道館
4. 期 日 平成29年12月24日(日)・25日(月)・26日(火)
5. 会 場 ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)、滋賀県立武道館
〒520-0801 滋賀県大津市におの浜4-2-12 TEL:077-524-0221
JR琵琶湖線 膳所駅下車 徒歩約15分
6. 競技種目 近的競技(坐射・的中制・直径36cm霰的)
7. 競技種類 団体競技・個人競技
8. 競技種別 女子の部・男子の部(団体・個人共)
9. 競技規定 公益財団法人 全国高等学校体育連盟「弓道競技規則」ならびに大会要項による。
10. 大会日程

期 日	時 間	内 容	会 場
12月24日(日)	10:00	審判会議	武道館大会議室
	11:00	監督会議	体育館
	13:00	開会式	特設弓道場
	13:30	矢 渡	体育館
	14:00	女子・男子個人予選	特設弓道場
12月25日(月)	9:00	女子団体予選	体育館 特設弓道場
	11:20	男子団体予選	
	13:50	女子・男子個人準決勝	
	15:00	女子・男子個人決勝	
	個人決勝終了後	個人表彰式	体育館特設弓道場
12月26日(火)	9:00	女子・男子団体決勝トーナメント	体育館特設弓道場
	団体決勝終了後	閉会式(団体表彰式)	体育館特設弓道場

※上記の時間帯は予定であり、進行状況により変更がある。

11. 競技方法

(1) 団体競技

- ①予 選 1団体12射(各自4射1回)にて、的中数の上位から順次16チームを決勝進出とする。
- ②決 勝 1団体12射(各自4射1回)のトーナメント法で行う。
※決勝トーナメントの組合せは、抽選により決定する。
- ③同中競射 決勝進出決定および決勝トーナメントにおいて同中の場合は、1団体3射(各自1射)にて競射を行う。

(2) 個人競技

- ①予 選 各自4射1回を行い、男女とも3中以上の的中者を準決勝進出とする。
- ②準 決 勝 各自4射1回を行い、男女とも3中以上の的中者を決勝進出とする。
- ③決 勝 射詰競射にて順位を決定する。射詰競射の5射目以降は、24cm 星的を使用する。
的中を逸した同位者は、優勝決定以外は遠近競射(36cm 霰的)で順位を決定する。

12. 競技における注意事項

(1) 団体競技

- ①選手登録 選手3名・補欠1名・監督1名とし、競技への出場は、参加申込書の登録順とする。立番（立順）の移動は認めない。
- ②射場区分 予選は3人立×4射場、決勝トーナメントは3人立×2射場で行う。
- ③制限時間 1立7分以内とする。
 - ア) 行射時間は、進行委員の「始め」の合図で、計時委員が計時を開始する。
 - イ) 30秒前に予鈴（1音）を、制限時間超過を確認して本鈴（2音）を鳴らす。
 - ウ) 弦切れ、その他の事故が生じてても時間の延長はしない。
 - エ) 同中競射については、制限時間を設けない。
- ④その他 選手は四つ矢のほか替矢2本を準備すること。決勝トーナメントにおける同中競射の1射目は、替矢を使用する。

(2) 個人競技

- ①選手登録 選手1名・監督1名とする。選手の変更は認めない。
- ②射場区分 予選、準決勝、決勝とも3人立×4射場で行う。
- ③制限時間 特に設けないが、「弦音打起し」を原則とする。
- ④その他 選手は四つ矢のほか替矢2本を準備すること。

(3) その他

- ①競技の服装は、弓道衣（白筒袖・袴・白足袋）とする。
- ②選手・監督の変更および交代については、「大会出場の手引き」に記載する。
- ③予選の立番は、主催者が抽選により決定する。

13. 表彰

(1) 団体競技（両種別共通）

- ①上位8校を表彰する。（優勝1校・2位1校・3位2校・5位4校）
- ②優勝校には、優勝杯を贈る。（次回大会で返還）
- ③技能優秀校を表彰する。

(2) 個人競技（両種別共通）

- ①上位8名を表彰する。
- ②技能優秀者を表彰する。

14. 参加資格

- (1) 各都道府県弓道連盟（以下「地連」という。）・各都道府県高等学校体育連盟に登録し、地連から選ばれた団体および選手とする。（高等専門学校等を含む）
- (2) 平成29年度在籍学年が第1学年・第2学年であること。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) 転校生で、転校後6ヶ月未満の者は、出場できない。ただし、一家転住等の理由によりやむを得ない場合は、所属する地連会長の承認を得ればこの限りではない。
- (4) 団体の編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

15. 参加制限

- (1) 各都府県は、両種別とも団体競技は1団体、個人競技は2名とする。
- (2) 北海道は、南地区と北地区に分け、両種別とも団体競技は1団体、個人競技は2名とする。
- (3) 開催地は、(1)のほか両種別とも団体競技は1団体、個人競技は2名とする。
- (4) 前年度の優勝校および技能優秀校は、別枠で団体競技に出場ができる。

16. 参加申込

(1) 申込方法

①データ (E-mail) による申込みの流れ

全日本弓道連盟 → 地連 → 出場校 (必要事項入力) → 地連 (参加資格確認)
→ 全日本弓道連盟 (データによる申込受付完了)

- ・出場校は、所定の申込用紙データに必要事項を入力の上、所属する地連事務局にデータを送信すること。
- ・地連事務局は、そのデータを控えとし、取りまとめたデータを下記宛に送信すること。

②紙 (郵送) による申込みの流れ

出場校 (①の申込書に必要事項入力後 1 枚印刷し校長印押印)

→ 全日本弓道連盟 (紙による申込受付完了)

- ・出場校は、所定の申込書データに必要事項を入力・印刷の上、所属する学校長の認証を受け、下記申込先へ申し込むこと。

③注意事項

- ・地連を経由し、E-mail 送付を行うことで、地連会長の認証とし、会長印の押印は省略する。
- ・①データ (E-mail) 申込み、②紙 (郵送) 申込みの両方を確認後、申込み完了とする。

(2) 申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
公益財団法人全日本弓道連盟 全国高等学校弓道選抜大会係 宛
TEL: 03-3481-2387 FAX: 03-3481-2398
E-mail: taikaikanri@kyudo.jp

(3) 申込期限 平成29年11月23日 (木) 必着 (厳守)

17. 参加料 無料

18. 宿泊 宿泊案内は、後日、業者より連絡する。
取扱業者 JTB 西日本大津支店
〒520-0043 滋賀県大津市中央3-1-8
TEL 077-522-4103 FAX 077-522-2941
担当 和田

19. 注意事項

- (1) 競技中の疾病・傷害などの応急手当は主催者側で行うが、その他の責任は負わない。
- (2) 引率者は、学校長の認める当該校の教職員とする。
- (3) 監督は、学校長の認める指導者であること。監督が外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険 (スポーツ安全保険等) に加入していることを条件とする。
- (4) 開会式・閉会式の服装は、弓道衣 (白筒袖・袴・白足袋) もしくは制服とする。
- (5) 公式練習 (12月23日 (土)) の時程・会場・受付方法などについては、「大会出場の手引き」に記載する。
- (6) 参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入する。
- (7) 参加者は健康保険証を持参のこと。
- (8) 参加者はスポーツ安全保険に加入することが望ましい。
- (9) 参加者は「大会出場の手引き」を周知すること。

20. 参加申込書に記載される個人情報の利用目的について

参加申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。

なお、下記 (2) について不同意の場合は、その旨を主催者へ申し出る事。

- (1) 大会プログラムならびに事務連絡文書への記載。(学校名、個人名、学年、段位、写真)
- (2) 大会結果報告として、関係団体宛文書および月刊『弓道』・『高校弓道マガジン』・主催者ホームページへの掲載。(学校名、個人名、学年、段位、写真)
- (3) 報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法令を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。